

夕方に発生した地震の被害を免れ、亜海ちゃんを死に、みかさんに全治3週間のけがを負わせた。井草裁判官は「自動車運

【根室】4月1日付で根室振興局の第66代局長に着任した所健一郎氏(55)が10日、同局内で着任会見を開

いた。前任は総合政策部官民連携推進局長で振興局勤務は宗谷振興局以来25年ぶり。根室管内勤務は初めて。

所局長は足寄町出身で北海道大学法学部卒。道職員人生30年のうち、約半分を財政畑で過ごしてきた。会

見では豊かな自然や水産物、農産物など「地域のポテンシャルを最大限に活用して管内の市、町、関係団体皆さんと一丸となって産業の振興、地域経済の活性化に全力で取り組ん

# 1期生4人 歴史的一歩

【中標津】今月1日に根室管内初の専門学校として開校した「岩谷学園ひがし北海道IT専門学校」(松山明彦校長、町東7南9)で10日、同校で入学式が開かれた。西村穰町長ら来賓が見守る中、記念すべき1期生4人が入学許可を受け、歴史的な一歩を踏み出した。

同校は学校法人岩谷学園(神奈川県横浜市、岩谷大介理事長)が運営する2年制の専門学校。「農業酪農IT」と「商工業観光IT」の2コースがあり、プログラミング技術や各商業検定、国家資格(家畜人工授精師)取得を目指すことができるなどの特徴がある。式では、1期生で農業ITコースの大井久輝さん(18)と柿本結真さん(18)、商工業観光ITコースの久保歩夢さん(19)と平本路育さん(18)が緊張した面持ちで会場に入場。松山校長が式辞で「この2年間は思った以上に短い。本校のキャッチコピーである『調べて、やってみて、会得する』をぜひ実行し、素晴らしい人間に成長してもらいたい」と呼び掛けた。続いて、岩谷理事長は「入学を代表し、久保さんは『きょうから私たちはこの学校の歴史の第一歩となり、行動一つ一つが岩谷学園ひがし北海道IT専門学校の顔となる。だからこそ、最善を尽くし、常に前向きに勇気を持って進んでいく必要がある』と力を込め、教員らに今後のサポートを求めるとともに、勉強に励み、道東地域へ恩返しをしていく決意を示した。(嶋守善一)

松山校長に誓いの言葉を述べる久保さん(中央)



中標津・岩谷学園 IT専門学校

## 期待胸に入学式

白糠・ジオパワー 掘削技術専門学校



## 1年間研さん

【白糠】学校法人ジオパワー学園掘削技術専門学校が、1年間の学びをス

トさせた。司交ま也執事宛や地

全国各地から16人が入学したジオパワー学園の入学式

